

新規採用教員へのインタビュー



中永 圭祐 なかえ けいすけ

美咲町立柵原西小学校教諭
(令和4年度採用)

自己紹介

令和4年度から小学校教諭として採用されました。1年目は、担任として16人の3年生と日々楽しく勉強しました。自分の目標としていた「教員」という職業に就けて、充実した毎日を過ごしています。休みの日にはおいしいものを食べたり、野球など体を動かしたりしてリフレッシュしています。これからも教員として成長するために学びます。

Q 教員を目指した理由を教えてください。

昔から、休み時間に先生に遊んでもらったりすることが多く、学校や先生が好きでした。先生にどんな話しかけ、話し相手になってもらっていました。

行事等にも積極的に関わる方で、生徒会に入ったり、部活動でもキャプテンをしたりしました。学校の行事や、学校という場所のものが好きでした。

大学では教育学部で学びながら、小学校でボランティア等に関わるうちに、これが仕事だったらいいなと感じるようになり、小学校教諭を目指そうと思いました。

Q 教員としてのやりがいや苦労について教えてください。

あつという間の1年でした。1学年1学級で、担任一人で16人の児童を見ているのですが、授業作りや行事に追われ、先が見通せない中で毎日が精一杯でした。ですが、周りの先生方がいつも気に掛けてくださり、助けられま

した。相談しやすい環境です。自分の方が気を遣ってしまい、なかなか聞けずにいることがありました。子どもたちに楽しんでもらいたいと思って授業の準備をし、子どもたちの素直な笑顔を見ることができた時にはやりがいを感じます。子どもたちと近くで関わることができて幸せだと思います。

コロナ禍で子どもたちもお互い顔が見えない中で生活が日常になり、マスクを外したくないという子もいて、寂しいです。子どもたちにはマスクなしで思いっきり笑えるようになってほしいと思います。

Q 仕事の中で、どのようなことに気を付けていますか。

子どもたちに積極的に関わりたいこうと意識しています。クラスの中にも、控えめな子とか、自分の気持ちをうまく伝えられない子もいます。そうした子どもたちに対し、自分から積極的にコミュニケーションを取るようにはしています。

子どもたちには、「当たり前のことができるように」と伝えていきます。どんな行動をすべきか、自分で考えさせるようにしていきます。礼儀正しく行動できるようにすれば、周囲にいい印象を持つてもらえ、協力してもらえ、最初印象で子どもたちに損をし、保護者には協力的な方が多く、

助けられています。子どもを叱ったときも、すぐ保護者に電話をして、家でフォローしていただいています。保護者の方からは「子どもたちが学校であったことをすぐ報告してくれるようになった」ということも聞きました。たくさん協力してくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。先日は学級の最後の懇談の場で、子どもたちや保護者の方々への感謝の思いを伝えながら号泣してしまいました。

Q 理想とする教員像を教えてください。

子どもと笑い合えるような先生になりたいです。子どもたちの思い出にずっと残るような、成人式に呼んでもらえるような先生、というのが理想です。

また、授業が一番大事だと思っています。この先生の授業を受けたい、と子どもに思ってもらえるような、子どもたちにとつて授業の中で魅力のある先生になりたいと思います。

この1年間はあまり余裕がなかったのですが、来年度は他の先生方の授業を見学して、授業作りについてしっかり勉強していきたいです。体育大学の出身なので、まずは体育の授業から、自信が持てるようになりたいと思います。

Q 2年目に向けての意気込みを聞かせてください。

今年には校務分掌について、周りの先生方にぜひぶん助けていただき、来年度は見通しを持つことができ、責任を持ってやっていたいと思います。授業準備をあわてて行うこともあったので、時に

は楽しいイベントなども企画しながら、子どもたちの1年間の成長を見据えて工夫をしていきたいと思っています。

Q 教員採用試験の対策について教えてください。

大学で、友達と一緒に勉強をしていました。3年の1月くらいから、サークルの合間などを利用して気分転換をしながら筆記試験や集団面接の練習を始めました。大学の支援センターで面接の練習をもらったり、教育課題等について教えてもらったりもしました。

試験本番の緊張の中でも本来の自分が出せるように、普段からどんな教員になりたいかを意識し、その像を明確に持てるように練習をしてきました。

Q 休みの日は、どんなことをして過ごしていますか？

実家に帰ってゆっくりしたり、高校時代の野球部OBの草野球チームでプレーしたり、少年野球でお世話になったチームの練習に手伝いに行ったりしています。授業に落ち着いて臨めるよう、翌日の授業の確認をしておくこともあります。

Q 最後に、是非伝えたいことはありますか。

現場に入ってみないと分からない魅力がたくさんありました。子どもたちがかわいく、一緒に過ごす時間が楽しいです。子どもが好きて、子どもと関わる仕事がしたいと思うならぜひ教員を目指してほしいと思います。